平成２８年度　事業報告書

高槻市は、大阪市と京都市の中間に位置し、中心市街地には店舗・事業所などが集積し、特に飲食・サービス業は大阪府内でも有数の集積が進んでおります。また、本市への交通アクセスをみると、平成２８年３月２６日には特急「はるか」の朝夕停車や、平成２９年３月４日のダイヤ改正により特急「サンダーバード」も一部停車が実現するとともに、新名神高速道路のジャンクション・インターチェンジの供用開始もまじかに控えるなど、さらなる発展に向けて大きな変貌を遂げつつあります。

ところで、高槻市には、名勝「摂津峡」や「今城塚古墳」を市民が憩える公園として整備した「いましろ　大王の杜」、さらに現在整備中の「安満遺跡」、今年、福者に列せられた高山右近が城主でもあった「高槻城」跡を整備した「城跡公園」など、豊富な観光資源を有するものの、いわゆる「観光」のイメージが定着してきませんでした。この要因の一つとして、これまで住宅都市としてのイメージが強く、市内で「観光」を打ち出そうとする機運が醸成されず、観光協会を始めとして、高槻市や商工会議所、地元の民間団体、事業者などとの連携が図られてこなかったことを上げることが出来ます。その一方で、近年、個人の価値観の多様化を反映する形で、その地域ならではの「まち歩き」といった「着地型観光」へと観光ニーズがシフトしてきています。

そこで、高槻市における「強み」と「課題」とともに、「観光ニーズ」の変化を踏まえて、「観光」を地域経済に刺激を与えるツールと捉え直し、高槻市と高槻商工会議所、高槻市観光協会が手を携えて、事業者との連携のもとに「体験・交流型観光」オープンたかつきをスタートさせました。引き続き、高槻市の新たな観光スタイルの確立や市内の観光気運を醸成し、地域経済への波及効果を及ぼしていくよう努力していきます。

なお、本年度の事業実施内容の詳細については、２．事業報告のとおりであり、資料１に示す事業体系図に基づき観光事業を実施しました。

１．事項目別状況

（１）会議

（ア）平成２８年度
通常総会　平成２８年５月２５日　於）高槻現代劇場会議室

（イ）理事会
第１回　　平成２８年　５月１３日　於）高槻市観光協会会議室
第２回　　平成２８年　９月２７日　於）高槻市観光協会会議室
第３回　　平成２９年　１月３１日　於）高槻現代劇場会議室

（ウ）役員会（代表理事・業務執行理事）
第１回　　平成２８年　５月１０日　於）高槻市観光協会会議室
第２回　　平成２８年　８月２５日　於）高槻市観光協会会議室
第３回　　平成２８年　１２月１９日　於）高槻市観光協会会議室

（２）監査　　平成２９年　５月　１日　於）高槻市観光協会会議室

（３）組織（平成２９年３月３１日現在）

ア．正会員　　１６６名
イ．顧問　　１名
ウ．役員　理事１８名　監事２名

２．事　業　報　告

（１）観光企画事業

Ａ．観光協会主催事業

①平成２８年摂津峡さくら祭り

平成２８年の摂津峡さくら祭りは、３月２６日（土）～４月１０日（日）にわたり、桜広場等にボンボリや提灯を掲飾し、イベント日を２日間とし、満開近いさくらの下で、お茶席などとともに食の文化祭出店店舗の協力を得て、賑わいのある摂津峡さくら祭りを実施しました。期間中の土曜・日曜の来園者数は１１，１０５人でした。

平成２８年摂津峡さくら祭り風景

②紅葉の神峰山寺、写経と座禅の集い

「オープンたかつき」事業の一環として、紅葉の季節に神峰山寺の協力を得て、住職のお話と座禅・写経の会を行い、写経と座禅会を通して高槻の豊かな自然と歴史文化を紹介した。本年は１１月１７日（木）に開催し、座禅会と写経会に、４７名の参加がありました。

神峰山寺での写経と座禅風景

③伊勢寺で楽しむ十三夜観月会

「オープンたかつき」事業の一環として、高槻市内古曽部地域にある伊勢寺において、１０月１８日（火）午後６時から、３８名の参加をえて、十三夜観月会を開催しました。地元の食材を使った夕食のあと、十三夜の満月の下で、平安時代の歌人伊勢姫所縁の伊勢寺の住職による講話と、クラシック歌手・松浦祥子さんらによる歌を聴きながら、平安時代の昔を偲びました。

観月会風景

④富田地内町巡りと「壽酒造」「清鶴酒造」の酒蔵見学会

「オープンたかつき」事業の一環として、蔵元が新酒を仕込まれるこの時期に併せて実施しました。本年度は、歴史のある高槻富田の地場産業（酒造）の紹介と、三輪神社の宮司のお話とボランティアガイドの紹介により本照寺、清蓮寺などを巡り、富田寺内町の魅力を紹介しました。壽酒造（株）・清鶴酒造（株）の協力により、２月１６日（木）の午前・午後の２回に分けて開催し、午前・午後それぞれ５０名の参加がありました。

酒蔵の見学風景

⑤第３６回たかつき芸能フェスティバルの開催

日本の伝統文化である日本舞踊の継承と発展を目的に、３月１９日（日）

高槻現代劇場大ホールにおいて、１５会派１２４名が参加して踊りを披露しました。特別ゲストには、能楽師の田中隆夫師を迎え、謡曲「高砂」より祝言「四海波」等の能楽を舞っていただきました。

芸能フェスティバル舞台風景

⑥　第１３回たかつき和太鼓フェスティバルの開催

３月５日（日）午後２時００分から高槻現代劇場大ホールにおいて、学生たちが主催する「たかつき和太鼓フェスティバル実行委員会」により開催されました。市内の和太鼓グループや高校・大学の和太鼓クラブ９チームが集まり、高槻市観光協会は、これらの活動を応援し、「太鼓のまち高槻」を押し進めるために共催参加しました。

和太鼓フェスティバル演奏風景

Ｂ．観光協働事業

①　「オープンたかつき」の共催

「オープンたかつき」とは、市内外の人たちが、高槻の多様な魅力に触れ、観光することのできる、まち歩きや体験プログラム型のツアーを新たに展開しようとするものです。既存のプログラム等とあわせて、複数のプログラムを一定期間に集中して開催することとし、高槻市、高槻商工会議所、高槻市観光協会で構成する「オープンたかつき運営会議」が主催し、事務

局は高槻市観光協会において実施いたしました。実施エリアは、高槻市全域を対象として、市内外の方々を対象に、まち歩きや体験プログラム型ツアーを新たに展開するため、これまでの既存のイベントと併せて、６４プログラムを１０月から１２月に集中実施いたしました(一部プログラムは、１～３月に実施)。

実施事業ジャンルは、自然、文化、まち、食、歴史などに分類して実施し、応募方法として、９月１日から募集を開始し、無料プログラムについては電話での申込の受付を行い、有料プログラムは、セブン・イレブンチケットでチケットを購入していただく方法を採用いたしました。

実施した結果ですが、募集定員２，１０１人に対して参加者数は１，９７８人でした。参加者属性については、性別は有料プログラムが女性８割弱、無料プログラムは男女５０％づつ、年代は有料・無料プログラムとも約６０％が５０歳代以上、男性は７０歳代の参加が多く、女性は４０歳代の参加が多い。居住地では、有料・無料プログラムとも８割前後が市内。市外からは、茨木市、大阪市、京都市、島本町と続きます。職業としては、女性は主婦層で、男性はリタイア層が多いと推測されます。参加人数は、男性は一人参加が最も多く、女性は２人以上の参加が多く、同伴者については、男性は夫婦、女性は友人が多く男女差がある結果となりました。

スターティングイベント風景とプログラム実施風景

② 第４７回市民フェスタ高槻まつりへの参加

第４７回市民フェスタ高槻まつりは、高槻まつり振興会の主催で８月６日（土）・７日（日）の２日間に亘り行われ、２日間で延べ１８０，０００人の来場者（主催者発表）がありました。高槻市観光協会は、芸能フェスティバル出演の会派を中心に、１日目（６日）の高槻音頭おどり連に参加しました。

観光協会おどり連パレード

③　天神まつりへの出店参加

天神まつりは、平成２９年２月２５日（土）・２６日（日）の２日間、ＪＲ高槻駅北ロータリーで午前１０時～午後１０時の時間帯で行われました。「天神さん」の愛称で親しまれる上宮天満宮に由来するこの祭りは、天神まつり実行員会によって運営され、観光協会は、姉妹都市若狭町の協力を得て、恒例の「魚市」や若狭町特産品販売などで出展参加いたしました。

天神まつりと出店風景

④　第２５回こいのぼりフェスタ１０００への参加

こいのぼりフェスタ１０００推進協議会の主催で、４月２５日（月）～５月６日（金）の期間で、イベント開催日を４月２９日（金・祝）として、第２５回こいのぼりフェスタ１０００が芥川桜堤公園において開催されました。観光協会は推進協議会のメンバーとして出店参加しました。

こいのぼり 1000 風景

⑤　第２５回高槻シティハーフマラソンへの参加

平成２９年１月２２日（日）、高槻市陸上競技場をスタートに高槻市南部の淀川沿を走るコースで開催されました。今大会は、途中で雨が降り出すあいにくの天候でしたが、６，７４３人の参加者（参加申込８，０２４人）があり、観光協会は高槻シティハーフマラソン実行委員会のメンバーとして係わり、大会当日のスタッフとして参加しました。

スタートの風景

⑥　第１８回高槻ジャズストリートへの参加

高槻ジャズストリート実行委員会が主催する高槻市の一大イベントで、５月３日（火･祝）４日（水・祝日）の２日間に亘り、市内６０会場、７９４バンド、約４，０００人が出演し、市内外から多くの来客者で賑わいました。

観光協会においては、ジャズストリートを後援し、海外からの演奏者とのウエルカムパーティーを共催するとともに、高槻観光を紹介するブースに出店し、市内観光のポスター掲示やチラシ等の配布を行いました。

高槻ジャズストリート市民グランド会場

⑦　第８回食の文化祭への参加

食の文化祭実行委員会が主催する事業で、１０月１５日（土）・１６日（日）の２日間にわたり高槻市立第１中学校グランド及び城跡公園一帯で、約６０店舗の出店により開催され、多くの来場者で賑わいました。観光協会は、観光を紹介するブースに出店し、オープンたかつきのポスター掲示やチラシ等の配布やはにたんグッズなどの販売を行いました。

出店風景と来場者風景

⑧　第２４回淀川三十石船舟唄全国大会への参加

１１月２３日（水・祝）開催の「淀川三十石船舟唄全国大会」に、同実行委員会の構成員として参加しました。淀川三十石船舟唄は大阪府・高槻市無形民俗文化財に登録されており、当日は近畿圏を中心に、ジュニアの部も含めて全国から２４７名の出場者があり、日頃の鍛錬の成果を披露されました。

三十石船舟唄全国大会風景

⑨　「まるごと高槻」への参加

高槻市と高槻商工会議所とともに、高槻市の魅力をより多くの人に知ってもらい、高槻市に来ていただこうと平成２８年１１月２３日にＪＲ京都駅で、同月２６日には、大阪ステーションシティアトリウム広場で、高槻市観光ＰＲイベント「まるごと高槻」に参加しました。引き続き、高槻市と高槻商工会議所と確りとした連携のもとに、高槻市の観光の振興と文化の創造に努めてまいります。

ＪＲ京都駅「まるごと高槻」　　大阪ステーションシティアトリウム広場「まるごと高槻」

⑩たかつき産業フェスタへの参加

「たかつき産業フェスタ」は、高槻市と高槻商工会議所が主催し、市内産業を市民に知っていただくためのイベントで、今年度より高槻市観光協会も後援団体として名を連ねることとなった。平成２９年３月１９日（日）、２０日（月・祝）の両日にわたり、高槻市とともにブースを設けて市内観光の紹介を行った。

たかつき産業フェスタ出店風景

C．その他の観光関連事業への協力

高槻市の観光を通じたまちづくりを推進するため、「高槻緑花推進連絡会」等へ構成団体として事業実施組織への参画や、「高槻酒塾」、「たかつき能楽に親しむ会」、「たかつきバル」などへの後援など観光関連事業への協力を行いました。また、高槻うどんギョーザの会がＢ１グランプリへの参加を果し、東京・臨海副都心（お台場）で開催されたＢ１グランプリスペシャルに観光協会としても参加しました。

B1 グランプリスペシャル（東京・臨海副都心）

（２）広報活動・観光案内事業

①　高槻市観光協会ホームページの全面的リニューアル

「オープンたかつき」の実施に併せて、高槻市観光協会のイメージの刷新を図るため、ホームページの全面的なリニューアルを行い、たかつき〇〇（マル・マル）ナビとして、スマホ対応も可能となるよう高槻市観光協会公式サイトの一新を図りました。「素通りしないで寄っていこ」を合言葉に、「観る」、「食べる」、「泊まる」、「温泉」、「特産品」、「ギャラリー」など、高槻市内の観光情報検索サイトとして機能の充実を図りました。引き続き、ホームページの充実を図ってまいります。

リニューアル後のトップページより

② 各種観光情報の提供

高槻市の豊かな自然や歴史観光を紹介するため、市内観光地をコースで紹介する「高槻散策マップ」（市内全体１２種）や観光イラストマップや摂津峡公園ハイキングマップなど無料配布したほか、「高槻市ハイキングコースマップ」の有料販売（１部１００円）、及び「高槻ええとこ Book」の委託販売などにも協力しました。その他、「高槻市観光協会ニュース」を２回発行し、観光協会社員（会員）を始め観光案内所を通じて配布を行うとともに、日刊紙、ミニコミ紙、各種情報誌等への観光情報の提供を行いました。

③ 高槻（観光・ハイキング）ボランティアガイド事業

観光ボランティアガイド事業については、オープンたかつきの案内も含めて、７６件、参加者１，６０１名の方々に高槻市内の観光ガイドを行いました。また、ハイキングボランティアガイド事業は、２件１８人のガイド依頼を受け、高槻市の豊かな自然に触れ、安全な山歩きのガイドを行いました。

④ ＪＲ高槻駅観光案内所の運営

ＪＲ高槻駅構内観光案内所については、観光客、市民など多くの方々に利用していただける観光情報拠点として案内業務を行い（年末年始を除く、午前１０時から午後６時）、観光案内及び交通・宿泊・催し等の案内、市内観光資料の配布、イベント情報の提供など相談窓口機能の充実に努めました。なお、平成２９年１月９日より３月１３日までの冬季期間について、毎週月曜日を閉所といたしました。

○平成２８年度案内業務件数

・観光案内　　２，７５６件　　電話対応　８１件
・交通案内　　５，７２６件　　電話対応　１２件
・宿泊案内　　３４２件　　電話対応　１５件
・催し案内　　１，６４４件　　電話対応　２７件
・暮らし案内　　４，８３２件　　電話対応　　７件
・外国人案内対応　　１０８件（案内内容：観光、催し、交通等）
・その他　　２，６２９件　　電話対応　４７件
・市バス回数券・京阪バスカード販売　　３９，８６７枚
・はにたんグッズ

ＪＲ高槻駅構内観光案内所

（３）収益事業（駐車場と観光案内所運営事業）

収益事業については、観光案内所事業と駐車場事業であり、観光案内所事業では、ＪＲ高槻駅観光案内所において案内所の運営に資するため、市営バス回数券と京阪バスカードの委託販売を行いました。また、今年度より、はにたんグッズの販売を開始しました。

駐車場事業については、摂津峡公園等に係る駐車場（下の口駐車場）について有料駐車場として経営するとともに、上の口駐車場については、平成２８年１０月より芥川漁業協同組合に管理運営委託し、観光事業全般にわたる運営経費に収益として充当しました。